

市民交流センター・授産活動支援センターが主催する教室・講座・イベントの情報をお届けします。

市民交流センターだより

第13号

発行：堺市立健康福祉プラザ 市民交流センター 〒590-0808 堺市堺区旭ヶ丘中町4丁3番1号 tel.072-275-5017 fax.072-243-0330

平成28年度事業を終えるにあたって

みなさんこんにちは～所長の辻尾です。

日ごろは、健康福祉プラザをご利用いただき誠にありがとうございます。

さて、当プラザは、平成24年の開所以来、早や5年目を過ぎようとしています。この間、皆様方の温かいご理解と力強いご支援ご協力により、大きなトラブルや事故も

なく、無事運営ができましたこと、『ありがとう』の感謝の気持ちでいっぱいです。大勢の利用者の皆様とふれあい、語り合い、時には厳しいご意見もいただきましたが、私自身、とても有意義な1年を過ごすことができました。ここで、この1年間の主な取組みを振り返ってみたいと思います。

4月の障害者差別解消法施行に伴い、これまで以上に、小中学校や地域・企業等に積極的に出向させていただき、多くの市民の皆様、障害や合理的配慮について、啓発や理解を広めてきました。

実績：平成27年度：10ヶ所－749人参加⇒
平成28年度：26ヶ所－6,148人参加

天候に恵まれました「春のプラザ祭り」では、関西大学生の運営による子ども車いす体験、バリアフリー映画上映やお遊びコーナーなど、春のプラザを楽しんでいただきました。



春

地元、大仙校区自治連合会主催による「大仙校区夏まつり」に、3年連続で子どもさん向けに射的やコリントゲーム等の夜店を出店させていただきました。これからも地域の皆様との交流と連携を大切にしていきます。



夏



「第3回アートフェスティバル」では、249点の応募作品と空間を活かした造形物の展示で、体育室とは思えない華やいだ雰囲気の中で開催しました。

一点、一点、心のこもったすばらしい力作ばかりで、4日間、作品とふれあう中で、感動を味わい、そして、大変心が豊かになりました。なお、1階エントランスでは、最優秀賞、優秀賞、オーディエンス賞お



秋

よび当日の参加者で作成しましたワークショップ作品を展示していますので、ぜひご覧ください。

「障害者週間フェスティバル」では、初の「電動車イスレース」や「未来の車イス試乗」は、障害のある方もない方も、多くの声援を受けながらともにレースや試乗を楽しみました。

障害のない方が障害に対する理解や関心をより一層深めることができる場として、今後も、多くの市民の皆様にご参加

いただけるよう、ボランティアの皆さんの協力も得ながら取組んで参ります。



冬

堺市立健康福祉プラザ第2期指定管理者に指定されました!

平成28年7月4日に堺市立健康福祉プラザの第2期指定管理者公募が行われ、現在の指定管理者である堺市社会福祉事業団、堺障害者団体連合会、フィットネス21事業団の共同事業体として応募した結果、12月20日の堺市議会本会議にて、堺市社会福祉事業団を代表構成員とする共同事業体が、堺市立健康福祉プラザの指定管理者指定の議決承認を得て、堺市長より指定の通知が発令されました。

これまでの指定管理業務実績をもとに、さらなる

堺市の福祉の向上をめざした企画提案を評価いただくことができました。

多くの皆様より愛される健康福祉プラザとなるよう、職員一丸となって『チームプラザ』で一層の努力をしてまいります。

今後ともご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

健康福祉センター所長 辻尾日出夫

授産活動支援センター 日中活動の中で取り組む、ものづくりや作業のことを「授産（じゅさん）活動」といいます。

堺市授産製品コンクール

今年度で第7回目となる、堺市授産製品コンクール（雑貨部門・食品部門）を開催しました。

最初の一次選考で、雑貨部門12点、食品部門7点の応募から、一般審査以降に進む製品を各部門5点選出。

一般審査では、堺市役所一階のエントランスで、応募した施設の職員や製造に携わる障害のある方が自ら来場者に製品をPRし、来場者が「最も買いたい製品」に投票しました。その得票率が各製品の得点となり、最後に本審査が行われました。

本審査では、学識経験者や大手小売店店長、デザイナー等の審査員に製品をプレゼンテーションします。

審査員からは製品の出来やパッケージについて、さまざまな質問やアドバイスがあり、今後の活動に役立てていただける審査会となりました。

審査の結果は各部門とも、どの製品も高い評価を得る接戦となり、授産活動支援センターの運営によるコンクールとなつてからは初めて、雑貨製品が最高賞である堺市長賞を受賞しました。受賞製品は、4月15日（土）に健康福祉プラザで開催する「春のプラザ祭り」や4月22日（土）にイオンモール堺鉄砲町で開催するイベントで販売する予定です。

審査過程

一次選考（2016年12月15日、16日）

一般審査（2017年1月31日）



本審査（2017年2月9日）



堺市長賞



アヒルのおくち（¥500）
（あすなる授産所）

金賞（雑貨）



アニマルピンチ（¥150）
（アトリエhana）

金賞（食品）



ごま兵衛（¥250）
（麦の会第3作業所）

市民交流センター 市民交流センターでは、より多くの市民に気軽にご参加いただけるように、陶芸、絵画、料理、写真、園芸などの教室を実施しています。

文化芸術・レクリエーション教室を開催しています。

市民交流センターでは、今年度は年間延べ114回の文化芸術・レクリエーション教室を開催しました。毎年、多種多様な教室を企画しており、今年度は「木工工作教室」、「和菓子教室」、「プリザーブドフラワー教室」、等の新規教室を開催し、年間延べ約950人の方にご参加いただきました。

初心者でも取り組みやすい内容の教室を企画し、新規参加者も年々増加しております。また、学習や制作するだけでなく、「参加者と交流する中で、さまざまな障害があることを知り、皆、障害があっても負けずに

頑張っており、自分もこれからの人生をまだまだ頑張らないといけないと思うきっかけになった。」というお声もいただき、障害理解や他者との交流を深める場づくりになっています。

障害があっても、「できないと思ってたけど、できた!」と達成感や充実感を感じたり、「継続して今後も教室に参加したい。」と教室に参加することが日常生活の一部になり、楽しみにしているというお声をいただき、今後も多くの方々に楽しんでいただける教室を企画して参りますので、ぜひご参加ください。



●「大仙校区ボランティア障害理解研修会」を開催しました。

大仙校区福祉委員会主催の平成28年度福祉ネットワーク活動全体会において、12月21日(水)大仙校区ボランティア障害理解研修会を開催しました。地域からは、自治会長をはじめ民生児童委員や見守りサポーター等、日ごろよりボランティア活動をされている方々58名が参加されました。また、健康福祉プラザ職員が地域の方々との交流を図ることを目的に7名参加しました。その他、関係団体からの参加が5名あり、総勢70名が研修会に参加されました。

この研修は、市民交流センターが事務局を担う堺市内における障害福祉に関するボランティア活動の活性化について検討する障害福祉ボランティア推進会議において、より障害福祉ボランティア活動のすそ野を広げていくためには地域の方の障害についての理解を深めることが大切だという意見から企画することになりました。

全体会は、2部構成で開催され第1部では「大仙校区見守りサポーター研修」が行われ、第2部において「大仙校区ボランティア障害理解研修」を実施しました。障害理解研修の内容は、知的障害・視覚障害・聴覚障害

の理解とサポートについて、じょぶライフだいせん職員、健康福祉プラザ職員より講義がありました。その後、大仙校区にある障害者支援施設、ベルデさかい、作業所和っ哈、サライ、デイハウスクローバーの4つの事業所の職員から事業内容について紹介がありました。そして、最後に大仙校区自治連合会の井辻会長から大仙校区の特徴やいきいきサロン・ふれあい喫茶・ふれあいウォーキング等の校区福祉委員会活動について紹介がありました。

地域の参加者からは、「近くに施設があるのは、なんとなく知っていたが何をしているのかよくわからなかったので知ることができてよかった」といった意見や施設の参加者からは「地域の自治会がどのような活動をしているが知らなかったので勉強になりました」といった意見があり、お互いを知る良い機会となりました。

平成29年度より市民交流センターでは、学校や地域等からの要請に応じて障害理解を促進するプログラムを実施する障害理解促進事業が始まります。今後も本事業を通して障害のある方もない方もともに暮らしやすい社会づくりをめざしてまいります。

夜間・土日祝の窓口業務の変更について

平成29年4月1日より、市民交流センターの夜間・土日祝日の窓口業務が以下①～③の通り、変更になります。

- ①夜間（17時30分～21時）・土日祝日（9時～21時）の研修室等の貸出および予約については、地下1階スポーツセンター窓口にて行います。ただし、スポーツセンター休館日（火曜日）については、従来通り、市民交流センターにて業務を行います。
- ②研修室等の予約申請書類が簡素化され、4月より旧書式は使用できなくなります。
- ③市民交流センター事業（文化芸術・レクリエーション教室、ボランティア関係の申込等）の窓口および電話受付については、平日9時～17時30分までの対応となります。但し、夜間・土日祝日はファックス・メールでの受付は可能です。

今後とも、市民交流センターの事業運営にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

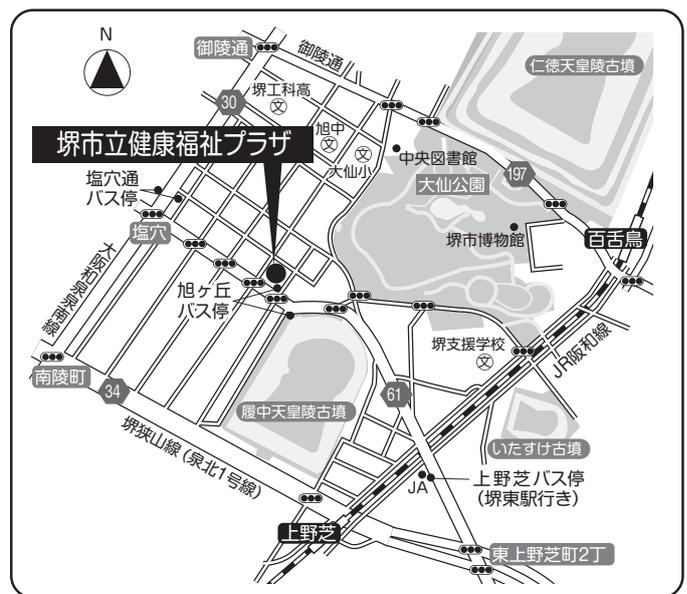


堺市立健康福祉プラザ

堺区旭ヶ丘中町4丁3番1号

〈アクセス〉

- ◆JR阪和線「百舌鳥」駅より西へ 1.4km（徒歩15分）
「上野芝」駅より北西へ 1.3km（徒歩15分）
- ◆南海高野線 堺東駅より
南海バス 泉ヶ丘駅行き「旭ヶ丘」下車すぐ
西区役所前行き・東山車庫前行き・他で
「塩穴通」より南東へ 500m（徒歩7分）
- ◆駐車場（65台）
駐車料金
1時間までは無料です。
1時間を超えて使用する場合、1時間ごとに100円
加算し、最大600円となります。
例：最初の1時間、無料
2時間から3時間、200円・・・最大600円



久保田の部屋

日差しも暖かく感じられ、春が近づいてきている感じがします。

皆様は、いかがお過ごしでしょうか。

1年が立つのは本当に早いですね。平成28年度も健康福祉プラザをご利用いただきありがとうございました。

4月になれば、平成29年度の始まりです。4月の「春のプラザ祭り」をかわきりに、いろいろなイベントを行っていきますので、引き続き、健康福祉プラザにお越しくださいますよう、よろしくお願いいたします。

利用者の声

1年間、たくさんのご意見を頂戴し、まことにありがとうございました。

70件以上のご要望等のなかで、駐輪場の整備やプール更衣室への背もたれ付きベンチの設置など、設備面の整備をさせていただきました。より快適にプラザをご利用いただければと思っています。公衆電話やごみ箱の設置を求めるとご意見につきましては、ご希望に沿うことができませんでした。今後も対応できることはすぐに対応し、利用しやすい施設づくりをめざしていきます。いろいろなご意見お待ちしております。